

# 外国にルーツを持つ人が 日本でより良く暮らすには ALOHA英会話

チーム名：**ALOHA Niigata**

川瀬 ひかる(小学4年)

役割：堆朱について

佐藤 彩香 (小学4年)

役割：イラスト  
インタビュー

佐藤 嘉栄 (小学6年)

役割：イラスト  
データ分析

丸田 純子 (中学2年)

役割：文章作成  
データ分析

出典：Resas:resas.go.jp

新潟県（観光交流人口増大の経済効果）

<https://www.itoigawa-kanko.net/wp-content/uploads/2021/12/c778e2c67dedf832142ba2aaf8c60bd2.pdf>

伝統文化とは？

衰退の理由や政府の取り組みまで簡単解説

<http://say-g.com/traditional-culture-4481>  
「クールジャパンの再生産のための

外国人意識調査」

[https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/senryaku\\_vision/dai3/sankou1.pdf](https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/senryaku_vision/dai3/sankou1.pdf)  
堆朱について

<https://www.lalanet.gr.jp/nlpc/dento/T-11.html>

## きっかけ

メンバーのお母さんが海外から移住してきた経験があり、インタビューをしました。そこで日本人がなかなか気づくことができない外国人の困り事を見つけました。

## インタビューの内容

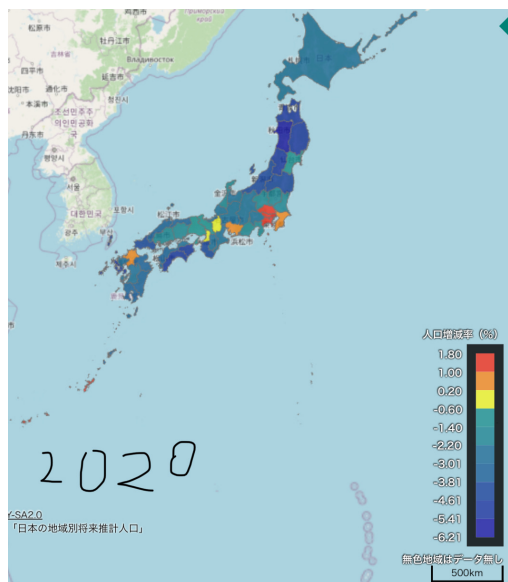
昔中国に住んでいた  
わたしは最近、お母さんに日本に住んで、このことを聞きました。  
ましたらバスとか電車の切符の買い方が分からなくて、利用方法が分  
りず、車が使えないようになったそうです。その他にも、地しんやつ  
なみか起きた時に行く必要な場所が分からなかったそう  
です。でもゴミステーションの場所に「このちいさの必要な場  
所は、○○○です」と書いてあったので、とてまたすかしたそうで  
す。お母さんが住んでいた場所は雪があまり多量に降らない  
場所だったらしいけど、新潟は雪が多量に降って、たくさん積る  
ため、雪かきが中国とちがって、大変だったみたいです。  
言葉が分からず、意思をうまくおぼえられず、話して意  
思を伝える時、とても大変だったそうです。  
お母さんの国は、生ものを食べる文化など日本のと別  
な文化に苦労してきたそうです。  
日本のお家は、どれもにいて、区別がつかずらいこと  
にくわえて、小せにか重たいということにも苦労していた  
そうです。

\*バスや電車のきっぷの買い方が  
わからない。

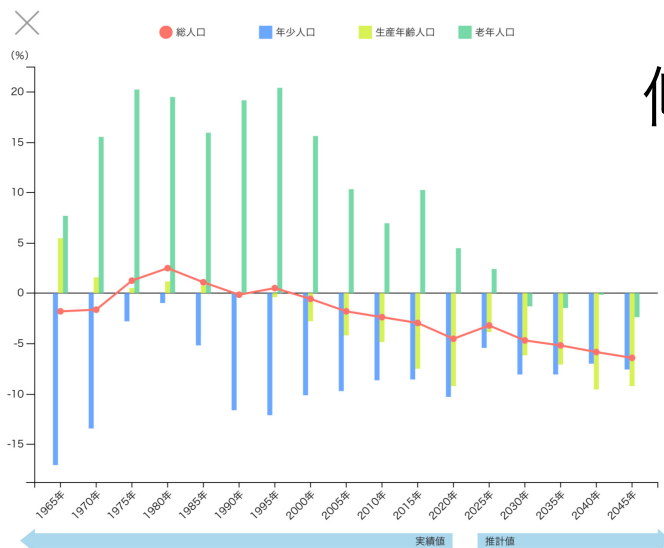
\*避難所の場所がわからない

# Resasの分析結果

## 人口の増減



## 新潟県の人口



新潟全体の人口が年々減少傾向にあり将来も減少すると予測される。

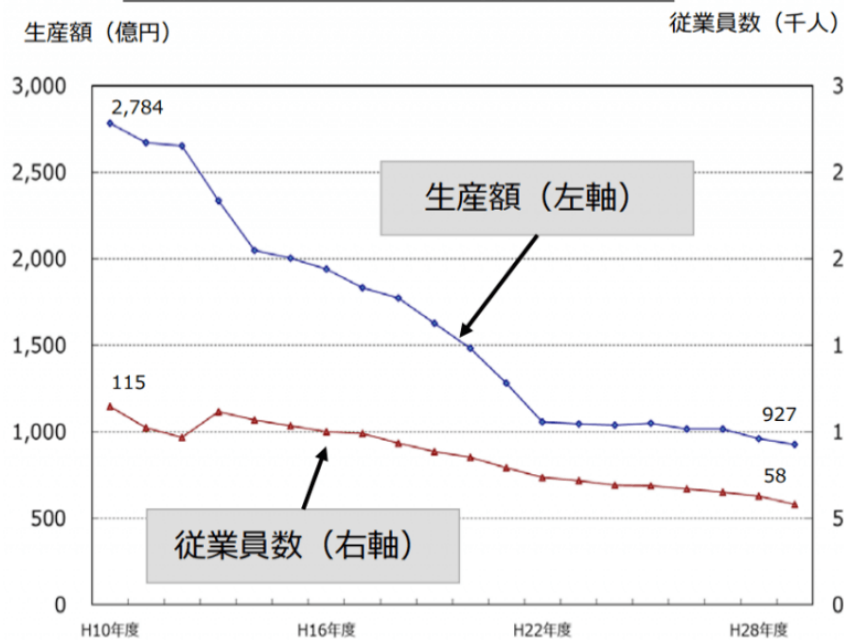
三大都市圏である東京、大阪、名古屋、地方中枢都市の仙台、福岡は人口が増加している。その他の地方は人口減少が見られる。

# 2018年 新潟県観光交流人口増大の経済効果より



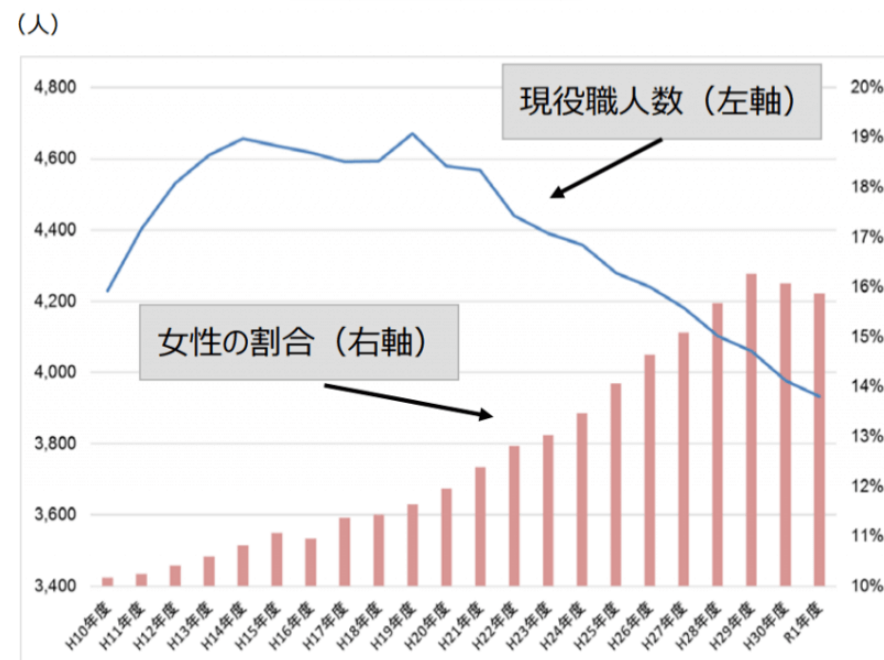
1人定住者が減ることは外国人旅行者8人分に相当するので、日本はもっと外国人の方に移住又は訪問してもらうような活動が必要である。

### 伝統的工芸品の生産額・従業員数の推移



年々生産額と従業員数が減少している

### 伝統工芸士数の推移

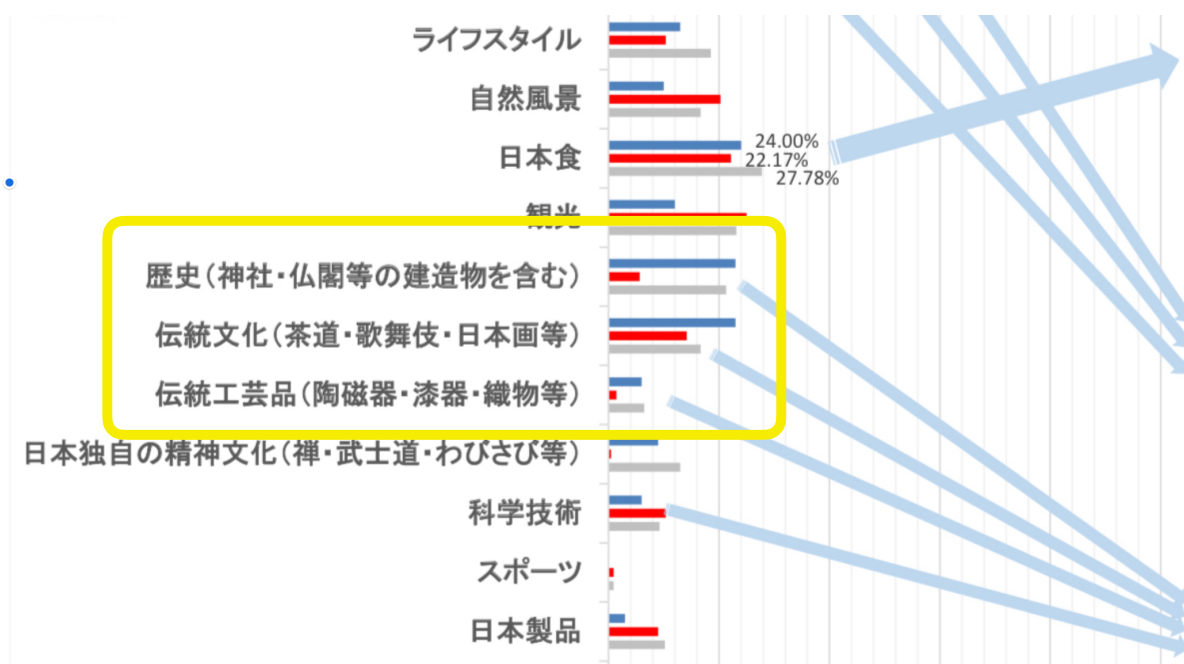


現役職人数も減少している中で、近年女性の割合が増えている。

# 外国人に伝統芸能の需要がある。

例えば、落語、日本舞踊など

Q日本に興味を持ったきっかけはなんですか？



# 提 案

日本の伝統芸能や工芸に興味がある外国人に分かりやすく教えるためにイラストを使った説明を作っていく。

## 新潟の伝統芸能の堆朱 を例にとり説明します

新潟漆器



かつて新潟は北前船の寄港地で物資や文化の集積地であったことから、漆器づくりにも各地の様々な技法が取り入れ、新潟は「変塗（かわりぬり）」の宝庫といわれています。数十ある塗りのうち、磯草塗、石目塗、錦塗、花塗、竹塗の新潟漆器を代表する5技法が国の伝統工芸品に指定されています。

なかでも江戸期の鞘塗師・橋本市蔵が創案した、竹の表情を模して漆器を作る「竹塗」は明治時代に新潟に伝わり、今もなお全国的に人気を博しています。

新潟市漆器同業組合

※特集記事：新潟の銘品が勢ぞろい！「新潟ふるさと村」

※特集記事：新潟の美味しいはここに。「みなとのマルシェ ビアBandai」

ついしゅ  
堆朱とは

ついしゅ むらかみもくちょうついしゅ  
堆朱 (村上木彫堆朱)

意味 「堆」…重ねる

しゅ  
「朱」…朱色・赤



## ■ 村上木彫堆朱の原料 [↑TOP](#)

木地・・・主に朴、栃、桂の木

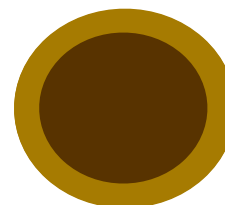
漆

## ■ 村上木彫堆朱のできるまで [↑TOP](#)

①

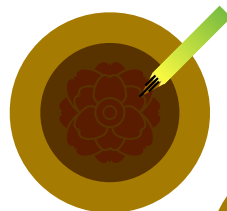
### 木地作り

乾かして湿り気をとった材料の木を切ったり、くりぬいたりしてもとの形を作ります。



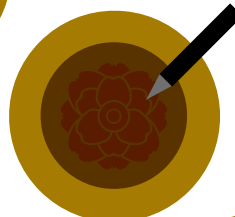
② [下絵](#)

木地に花や鳥、山水などの下絵をかきます。



③ [木彫](#)

下絵にそってウラジロという彫刻刀で彫ります。



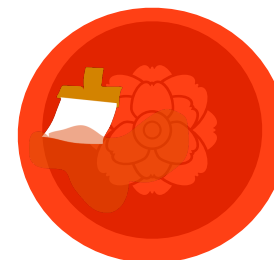
④ [とくさがけ](#)

彫られたものをとくさ（今はサンドペーパー）でみがきます。



⑤ [木がため](#)

漆をハケで全体に塗ります。





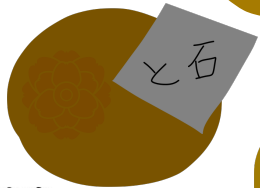
⑥ さびつけ

さび（との粉と漆を混ぜたもの）を塗ります。



⑦ さびとぎ

と石を使って表面をとぎます。



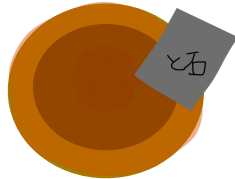
⑧ 中塗り

模様が消えないくらいに漆を塗ります。



⑨ 中塗りとぎ

と石でていねいにみがきます。



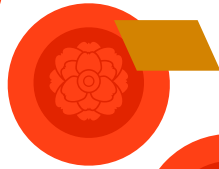
⑩ 上塗り

朱色の漆を塗ります。



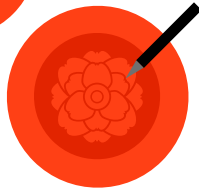
(11) つや消し

表面のつやを消します。



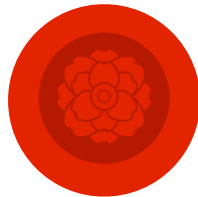
(12) 毛彫り

細い彫刻刀で細かい線を彫ります。



(13) 上すりこみ

漆を全体にすりこんで仕上げます。



(14) 検査 (完成)

## まとめ

イラストを使うと、外国人の方もすぐに理解でき、伝統芸能を教える日本人もスムーズに伝統芸能を伝授することができる。

将来的に現役職人や生産額が減少すると考えられる。だからこそ外国人やより多くの人の方が必要であり、日本の伝統芸能をもっと海外の人に知ってもらう必要があると考えられる。